

「春日局・細川ガラシャ顕彰プロジェクト」の実施について

1 目 的

2020年の大河ドラマは、明智光秀を主人公とした「麒麟がくる」である。明智光秀の重臣の娘は後の春日局であり、光秀の娘は細川ガラシャであるなど、本区とのつながりが非常に深い。こうした機会を捉え、ふたりの人物を顕彰する事業を実施し、本区の持つ魅力を全国に発信するとともに、地域の賑わいを創出する。

2 主な事業内容

(1) 春日局像・石碑の移設

春日局像及び石碑（礪川公園内）について、菩提寺である麟祥院前の区有地へ移設する。

(2) ガイドツアー及びスタンプラリーの実施

春日局及び細川ガラシャに関連する施設等について、ガイドツアーを行うとともに、文京区観光アプリを活用したスタンプラリーを実施する。

(3) 企画展の開催

春日局及び細川ガラシャを顕彰する企画展を開催する。

3 ガバメントクラウドファンディング（GCF）の活用

GCFとして寄附を募り、本事業の機運を高めるとともに、顕彰・周知等の取り組みに活用する。

4 今後のスケジュール（予定）

令和元年8月	GCF開始
10月	春日局像・石碑移設、スタンプラリー開始
11月	ガイドツアー実施
令和2年3月	企画展開催